2015年５月改訂（第１版）

日本標準商品分類番号
８７３１５

ビタミンE製剤

トコフェロール酢酸エステルカプセル100mg「TC」

―トコフェロール酢酸エステル製剤 ―

承認番号	22500AMX00613000
薬価収載	2015年５月
販売開始	1969年３月
再評価結果	1995年９月

貯　　法：遮光した気密容器に保存すること
使用期限：外箱に表示の期限内に使用すること

【組成・性状】

販　売　名	トコフェロール酢酸エステルカプセル100mg「TC」		
成分・含量	１カプセル中　日本薬局方　トコフェロール酢酸エステル100mg		
添　加　物	オリブ油、ゼラチン、濃グリセリン、パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸プロピル、赤色２号		
色調・剤形	赤色・軟カプセル剤		
内　容　物	淡黄色の油性液で、わずかに特異なにおいがある		
外形・識別コード		直径：8.0mm 質量：320mg	TC　43 （PTPに表示）

【効能・効果】

１．ビタミンE欠乏症の予防及び治療
２．末梢循環障害（間歇性跛行症、動脈硬化症、静脈血栓症、血栓性静脈炎、糖尿病性網膜症、凍瘡、四肢冷感症）
３．過酸化脂質の増加防止
１．以外の効能については、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきではない。

【用法・用量】

通常、成人にはトコフェロール酢酸エステルとして１回50～100mgを、１日２～３回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

１．副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻　度　不　明
消化器	便秘、胃部不快感、下痢
過敏症	発疹

２．適用上の注意
薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。〔PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。〕

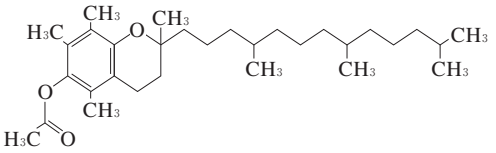
【薬 効 薬 理】

トコフェロールは生殖腺及び下垂体－副腎系に対する賦活作用のほか、毛細血管壁内皮細胞や中膜筋細胞の原形質膜、ミトコンドリア、小胞体、リソソームなどの生体膜を安定化させ、血管壁の透過性や抵抗性を改善する。また、末梢血行を促すと共に、血小板粘着・凝集能を抑制して、微小循環系の動態を改善する。体内で強力な抗酸化性を示し、過酸化脂質の生成を抑制して各種物質の代謝に重要な役割を果たしている。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：トコフェロール酢酸エステル（Tocopherol Acetate）
化学名：2, 5, 7, 8-Tetramethyl-2-(4, 8, 12-trimethyltridecyl) chroman-6-yl acetate
分子式：$C_{31}H_{52}O_3$
分子量：472.74

構造式：



性　　状：トコフェロール酢酸エステルは無色～黄色澄明の粘性の液で、においはない。エタノール（99.5）、アセトン、クロロホルム、ジエチルエーテル、ヘキサン、又は植物油と混和する。エタノール（95）に溶けやすく、水にほとんど溶けない。旋光性を示さない。空気及び光によって変化する。

【取扱い上の注意】

安定性試験[1)]
包装品を用いた加速試験（40℃、75% RH、６ヵ月）の結果、トコフェロール酢酸エステルカプセル100mg「TC」は通常の市場流通下において３年間安定であることが推測された。

【包　　装】

600カプセル（PTP　12カプセル×50）
1200カプセル（PTP　12カプセル×100）

【主要文献及び文献請求先】

・主要文献
1）東洋カプセル㈱社内資料：安定性試験（1999）

・文献請求先
主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

東洋カプセル株式会社　信頼性保証部
〒418-0046　静岡県富士宮市中里東町560
TEL：0544-25-9511　FAX：0544-23-8165

製造販売元 東洋カプセル株式会社
静岡県富士宮市中里東町560